



CHECKPOINT AND LPP

RFID from source to store

チェックポイントとLPP社との取り組み

生産段階から店舗まで、RFIDを活用

Delivering RFID

At scale and on deadline

短期間での大規模なRFID導入

LPP社について

LPPとそのブランドは、中央／東ヨーロッパでは広く一般消費者に知られています。展開するブランド名は Reserved、Cropp、House、Mohito、Sinsay で、約40か国に1,800以上の店舗があります。

ポーランドを起源とする同社は、この20年で急速な拡大を遂げており、今後も継続した成長を目指しています。ここ数年、主要な展開地域である中央／東ヨーロッパからさらに地域を拡大しています。

一方で急速な拡大に伴い、サプライチェーンと物流網には負荷が発生していました。

課題

小売業の成長には、物流およびサプライチェーンへの投資が不可欠です。LPPはこれらの課題の解決策はRFIDにある、と考えていました。

RFID展開における大きな課題は、LPPの様々なブランドで活用できることにありました。同社の店舗では、意識の高い顧客向けに洗練されたハイエンドのファッションを提供しています。よって、店内に設置する設備は、店舗のデザインに溶け込む必要がありました。

プロジェクト の目的

LPPの主な目的：

- 在庫管理を改善
- 在庫精度の向上
- 店舗業務の生産性を向上
- ロス削減

顧客にとってのメリット：

- オムニチャネルの活用
- 店内レジ業務の効率化による、時間短縮

当社からのご提案

生産段階から店舗に至るまで、LPPは完全なRFID展開を模索していました。チェックポイントは、3つの主要エリアで活用できるソリューションを提供することでご要望にお応えしました。

LPPビジネスの3つの分野：生産段階、DC、店舗にRFIDが展開されることとなります。

これらすべてを大規模に実行するチェックポイントの能力に対して、魅力を感じていただくことが出来ました。

導入成功のための3ステップ

1

生産段階で、カスタム開発したRF/RFIDデュアルタグを全アパレル商品にタグ付け

2

2カ所のDCで、タグの読み取りとエンコードが可能なRFIDトンネルを30台設備

3

2019年、450店舗にてRFIDを展開。
さらに900店舗に向け進行中

ユニークなリクエスト

RFIDの展開にあたり、LPPからの最初のユニークなリクエストは、店舗にふさわしく、デザイン性に優れたRF/RFIDデュアル（二重周波数）タグの開発でした。

チェックポイントは、多大なグローバルリソースを活用して、RFID展開スケジュールを遅らせることなく、LPPがまさに望んでいたタグを開発、製造し、ご要望にお応えしました。



LPP向けに開発した、新しいデザインのRF/RFIDデュアルタグ

タイムスケール

RFID展開のタイムスケールは非常に意欲的なものでした。最良の例は2カ所のDCでの取り組みで、1年足らずで立ち上げが完了しました。

ヨーロッパ全土で LPPが運営している ブランド





99% 店頭陳列棚の
在庫率

99% 在庫精度

3% 売上増加

結果

LPPのプロジェクトの当初の目的からすると、結果は大成功といえます。RFID展開はまだ進行中ではあるものの、プロジェクトの当初の目的は達成しており、それを超えていることは明らかです。

すでに稼働している店頭陳列棚の在庫率は99%です。これは、プロジェクト開始前と比べて約13%向上しています。同様に、これらの店舗の在庫精度は99%と非常に優れています。

また、RFID展開後に売上が3%増加しました。店内のレジ作業についても、平均で70%時間短縮したという結果が出ています。

COVIDの克服

COVID-19のパンデミックが実店舗に大きな影響をもたらしたとき、LPPのRFID展開プロセスは本格化したばかりでした。

しかしLPPにとっては、RFIDのおかげでオンラインに切り替えることはとても簡単であることが証明されました。DCでの業務の合理化と99%の在庫精度により、LPPは比較的簡単にネット販売への切り替えに対応することができました。ロックダウン中にRFIDはその価値を証明して、RFID展開の再スタートを促しました。今回はさらにスピードが早まりました。

パンデミックとその後のロックダウンが小売企業を悩ませたことは事実です。しかし、RFIDがこれらの問題を緩和し、パンデミック後の回復に力を与えるのに役立つ灯だとLPPは気づくことができました。

今後の展望

LPPのRFID展開は継続中です。スマートデリバリー、スマート試着室、オムニチャネルのさらなる探求など、将来的な計画があります。

チェックポイントの柔軟性、適応性、導入のスピードと、小売企業の投資のおかげで、LPPはRFIDにおける完璧なスタートを切ることができ、最も必要なタイミングで、ちょうど間に合うよう準備ができました。

LPPのような小売企業にとって、パンデミック後の将来は良好に見えます。RFIDの旅の続きにおいて、すべての段階でチェックポイントがサポートいたします。



LPP社バイスプレジデント Jacek Kujawa 氏
LPP社 DCにて



チェックポイントシステムズ社について

チェックポイントシステムズ社は、小売業向けにRFおよびRFIDを提供するソリューションプロバイダーです。テクノロジーの進化によって消費者の需要が加速している中、チェックポイント社はいつでも、どこでも、小売環境に透明性と効率性をもたらす、インテリジェントなソリューションを提供します。

ソフトウェア、ハードウェア、ラベル、タグ、およびクラウドベースのコネクテッド・ソリューションなどのユニークな提供を通じて、サプライチェーンと店舗全体でリアルタイムでの直感的なデータを提供することで小売業の業務と効率を最適化し、収益性の向上とカスタマー・エクスペリエンスの向上を実現します。

チェックポイント社のインテリジェントな小売ソリューションは、50年にわたるRF技術の専門知識、革新的なハイレース対策およびロス防止ソリューション、市場をリードするソフトウェア、RFIDハードウェア、ブランド向けの包括的なラベリング能力に基づいて構築されており、商品を製造時点から店舗の棚に至るまで保護、トラッキングします。

Corporate Headquarters,
101 Wolf Drive, Thorofare,
NJ 08086, USA
www.checkpointsystems.com

CCLインダストリーズ社について

CCLインダストリーズ社は、特殊ラベル・包装ソリューションにおける世界的なリーディングカンパニーです。グローバル企業から小規模ビジネス、また一般消費者向けに商品を提供しています。世界各地に180の生産設備を展開し、約21,000人の従業員を有します。本社はトロント（カナダ）およびフランシスコ（カリフォルニア州）にあります。

チェックポイントジャパン株式会社

〒105-0012 東京都港区芝大門2-4-7 浜松町ウエストプレイス Tel : 03-5425-8040 Fax : 03-5425-8045
メール : contact.csj@checkpoint.com www.checkpointjapan.co.jp